

発 言 者 ・ 会 議 の て ん 末 ・ 概 要	
○須田課長	<p>皆様こんにちは。</p> <p>本日は、ご多忙の中、久喜市男女共同参画審議会にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。</p> <p>ただいまから、令和6年度第2回男女共同参画審議会を開会いたします。</p> <p>私は本日の進行を務めさせていただきます、人権推進課長の須田でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは開会に先立ちまして、現在の出席委員についてご報告いたします。恐れ入りますが、着座にて失礼いたします。</p> <p>本日は10名の委員さんの人数のうち、9名の委員さんに出席いただいておりますので、本会議は、久喜市男女共同参画を推進する条例第21条第2項の規定により、成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>なお、三好委員におかれましては、事前に欠席のご連絡をいただいております。</p> <p>続きまして、皆様にご了承いただきたいことがございます。</p> <p>この会議は、久喜市審議会等の会議の公開に関する条例第3条の規定により、公開となりますことから、傍聴を希望される方がいらっしゃる場合は、対応させていただきますので、ご了解をいただきたいと存じます。</p> <p>なお、現在の傍聴人は0人でございます。</p> <p>また、会議終了後には会議録を作成し、ホームページ等で公開するため、審議会の内容を録音させていただいておりますことをご了承いただくようお願いいたします。会議録の作成につきましては、市の基本的な考え方に合わせて、全文記述方式とさせていただきます、署名につきましては、名簿順で、長谷川委員と羽中田委員をお願いしたいと存じます。</p> <p>本日の進行につきましては、配付させていただいております次第に従いまして進めさせていただきますと存じます。</p> <p>それでは開会にあたりまして、石田会長から一言ごあいさつをいただきたいと存じます。お願いします。</p>
○石田会長	<p>本日も、皆さまご出席賜りましてありがとうございます。</p> <p>現在、まさにパリオリンピックが盛り上がりしておりますけれども、私が少し</p>

	<p>調べたところ、初めて女性がオリンピックに参加したのが、1900 年開催の第 2 回のパリ大会からだったそうです。今では当たり前のように、女性の競技があり、日本の女性選手たちも、幾つもメダルを取っているのですが、男女共同参画というのが、オリンピックにも浸透しているのかな、ということを感じた次第であります。</p> <p>本日も、皆さんのご意見等を活発に発言していただけたらありがたく思います。よろしくお願いいたします。</p>
○須田課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは議題に入りたいと存じますが、その前に配付資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(資料確認)</p>
○須田課長	<p>それでは、これより議事に入ります。</p> <p>進行につきましては、久喜市男女共同参画を推進する条例第 21 条第 1 項の規定によりまして、石田会長に議長として議事を進めていただきたいと思います。それでは石田会長、よろしくお願いいたします。</p>
○石田会長	<p>それではしばらくの間、議長を務めさせていただきますが、議事が円滑に進行いたしますよう、皆様方の特段のご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは次第によりまして、議題（1）男女共同参画行動計画令和 6 年度実施計画について、事務局から説明をお願いします。</p>
○大木係長	<p>改めまして、人権推進課の大木です。よろしくお願いいたします。</p> <p>まず、議題の（1）に入る前に、本日お配りいたしました資料 1-1、令和 5 年度実施計画推進状況追加報告について、ご説明させていただきます。</p> <p>こちらの資料は、前回の審議会で取り上げました、第 3 次久喜市男女共同参画行動計画、令和 5 年度実施推進状況についての修正の報告となります。</p> <p>(資料 1-1 に基づき説明)</p>
○大木係長	<p>それでは、議題（1）男女共同参画行動計画令和 6 年度実施計画についてご説明させていただきます。</p>

	(議題 (1) について、資料 1、1-2 に基づき説明)
○石田会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>議題 (1) について、ご意見、ご質問ございましたら、お伺いします。</p> <p>それでは、私の方から少し質問させてください。</p> <p>最初の方で組織変更についてのご説明をいただいたのですが、今回の組織変更というのは、どういう理由とか目的で行われたのか、簡単で良いので、教えていただけたらと思います。</p>
○須田課長	<p>それでは、私から簡単ですが説明させていただきます。</p> <p>今回の組織変更につきましては、1つは事業等の市の取り組みの内容の統合や、事務事業の見直しがありました。</p> <p>また、市全体の中で、例えばその危機管理というところにおきましては、こちらの資料には記載がないのですが、市長公室という部署を設け、直轄の部署にしたりと、市の取り組む内容についての市民サービスの向上を図るために、取り組みの内容が細分化されて、部を跨いでいた取り組みを、改めて見直しを図りまして、効率化、それから住民サービスの向上を目指すために、組織の統合をしたり、事務の移管を行ったものでございます。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>今回組織変更が行われて、事業の引き継ぎ等も行われているということですが、この組織変更に伴って、事業の実施・推進に何か影響がありました、というような報告等はあるのでしょうか。</p>
○須田課長	<p>今回の組織変更に伴いまして、特に事業が計画に沿ってしづらくなる、という報告はなく、事務の移管をして、1つの課に事務をまとめることによりまして、1つの課の中で完結できるような形で、事業の取り組みができるよう組織変更を行っておりますので、そういった面では、円滑に事業を進められるようになると認識しているところでございます。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>委員の皆様、質問でなくても、何かご意見でも感想等でも良いので、何かございましたら、ご発言いただけたらと思うのですが、いかがでしょうか。</p> <p>では、中村副会長お願いします。</p>

○中村副会長	<p>目標値とか、内容の見直しがある項目ではないのですけれども、23 ページの取り組みNo.34201、デート DV 防止に向けた啓発活動の推進、というところで、デート DV に関するパネル展を実施すると計画されているのですけれども、パネル展の実施を予定されている会場とかはあるのでしょうか。</p>
○大木係長	<p>こちらのデート DV に関するパネル展についてなのですが、7月6日に開催した「ひとと人のつどい」の1階のホールで既に実施をしております。</p>
○中村副会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>もう1点、デート DV に関するチラシやパンフレットを庁舎内に配架するとともに、市のイベント等で配布して啓発を行う、と計画されていますが、デート DV はやはり若い人たちに向けた内容だと思います。庁舎にはあんまり若い人が来る機会がないかな、と思うので、市のイベント、成人式などで配布されていくと思うのですけれども、例えば図書館とか、若い人たちが行く場所に配架するとか、あとは何かのイベントと併せて商業施設で配布することも検討していただけたらどうかと思います。</p>
○大木係長	<p>デート DV という内容につきましては、若年者に向けた啓発が有効かと思えますので、若い人が集まる場所での配布・啓発を実施することのできる機会を捉えて、配布できるようにさせていただきたいと思えます。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>加藤委員さん、お願いします。</p>
○加藤委員	<p>22 ページの取り組みNo. 34101、配偶者等に関する暴力の根絶に向けた啓発活動の推進の中で、令和6年度の実施計画の2つ目の小さな点のところで、周知カード等を公共施設及び包括連携協定先等に配架し云々、とございますけれども、具体的には公共施設のどのようなところに配架をされているのでしょうか。</p> <p>私を知る他の自治体では、トイレの手洗い場の脇あたりに配架しているという自治体もございましたので、久喜市の状況をお聞かせ願えればと思います。</p>
○石田会長	<p>事務局の方からお願いします。</p>
○佐藤主幹	<p>今お話しいただきました、配布中の周知カード、このようなカードでござい</p>

	<p>ます（啓発カードを提示）。</p> <p>両面で作らせていただいております、表面に「ひとりで なやまないで ご相談ください」というお知らせをして、裏面に、具体的にここでご相談が受けられます、という電話番号が載っているものでございます。</p> <p>市役所の庁舎内、女子トイレの中に配架しております。</p> <p>また、包括連携先の、具体的に申し上げますとモラージュ菖蒲など、実は女子トイレの中に配架させていただいております。ただ、モラージュ菖蒲ですと、トイレの数が非常に多いということで、特に利用者の多いトイレを選んでいただき、トイレと併設されたパウダールームのようなスペースに置いている場所もございます。</p> <p>また、クッキープラザなどの、ご理解をいただいた商業施設にはこちらからお願いをして、女子トイレの中に配架させていただいております。</p> <p>やはり男性から支配を受けている女性が1人で落ち着いて考えられる場所というのは、女子トイレが効果的と考え、重点的に配布させていただいておりますので、ご理解いただければと存じます。</p>
○石田会長	<p>他にはいかがですか。</p>
	<p>ないようでしたら、次に移らせていただきたいと思います。</p> <p>それでは続きまして、議題（2）令和6年度久喜市男女共同参画推進月間事業報告について、事務局から説明をお願いします。</p>
○大島主任	<p>（議題（2）について、資料2に基づき説明）</p> <p>資料2についての説明は以上です。</p> <p>また、男女共同参画月間外のため資料はございませんが、今年度もひとと人のつどい（旧：男（ひと）と女（ひと）のつどい）を開催いたしました。</p> <p>日程は、令和6年7月6日（土）10時から15時30分まで、場所は久喜中央コミュニティセンターで開催いたしました。</p> <p>当事業は、久喜市の男女共同参画の推進に寄与する団体であり、女（ひと）と男（ひと）いきいきネットワーク久喜との共催により実施するものです。</p> <p>今年度は、ステージ発表、各種展示や福祉施設などによる飲食品の販売と、久喜市内では初開催となった若者のための性について話し合う場としてのユースクリニックを彩の国思春期研究会の協力のもと、実施しました。</p> <p>ステージ発表では5団体が紙芝居や朗読、歌、ダンス演奏などを発表されました。ステージ発表の座席は満席となる時間もあり、大変盛況でした。</p> <p>飲食品の販売では、4階に設営した飲食スペースと販売スペースを併設する</p>

	<p>ことで、連日の猛暑の中、多くのご来場の方々の憩いの場となりました。</p> <p>また、記念講演は、埼玉医科大学産婦人科助教の高橋幸子先生にご講演いただきました。先ほどお話したユースクリニックと併せて、包括的性教育やHPV ワクチンなどをテーマにした講演を先生の豊富な知識と、著書や講演の経験から、熱心に行っていただきました。</p> <p>また、講演の終了後も、参加者の方々から多くのご質問をいただき、双方の熱意と関心の高さを感じる講演となりました。</p> <p>記念講演では 88 名の方が参加され、3 階の講演会場の座席は満席となり、サテライト会場にも多くの方にご来場いただきました。</p> <p>今回のつどい全体の参加者は 274 名で、例年通り、多くの市民へ、男女共同参画の推進を図れたと考えております。</p> <p>ご参加いただきました審議会委員の皆様、暑い中足をお運びいただき、ありがとうございました。</p>
○石田会長	<p>それでは議題（2）について、ご意見ご質問等ございましたら、お伺いします。</p> <p>内海委員さん、お願いします。</p>
○内海委員	<p>今、市の方から説明があった、ひとと人のつどいについて、少しお話させていただきます。</p> <p>ひとと人のつどいは、私が会長を務める女と男いきいきネットワーク久喜と久喜市が共催で開催しているものでございます。</p> <p>今年度から、名称の表記を変更して開催しておりますが、最初に会長からもお話があったように、今真っ盛りのオリンピックなどでも、女性の活躍が大いに見られまして、あえて「男女平等」とか「共同」と言わなくても、皆さん自然に取り組み、活躍できているということを踏まえまして、あえて「男女」という文言を使わない表現に変更しました。</p> <p>これから先も、「男女」ということを意識しないようなつどいにしたいという願いを込めて、名称を変更したことをご報告させていただきたいと思えます。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>皆様、ご意見等いかがでしょうか。</p> <p>では、私の方から、1 日体験学習ツアーについてです。</p> <p>今回、盛況で、定員 30 名の中、参加が 29 名ということで、本当に内容的</p>

<p>○大島主任</p> <p>○佐藤主幹</p> <p>○石田会長</p> <p>○加藤委員</p>	<p>にすばらしい内容だったのだと思うのですが、今回の実施を踏まえて、今後の改善点、或いは、今後の実施の方針など、教えていただけたらと思います。</p> <p>今後とも、市民の皆様にも男女共同参画の意識の推進を図る、という基本的な方針は変わらないのですが、テーマなどについては、検討中でございます。</p> <p>また、前回の審議会で参加定員の話などもいただき、その点につきましては、市バスの借用の関係で、定員自体の拡大は難しいと思っておりますが、より多くの方にもっと知ってもらうことができるように、各種 SNS などを活用し、広めていきたいと考えております。</p> <p>補足をさせていただきます。</p> <p>今年度の男女共同参画推進月間の事業といたしましては、6月の1日体験学習ツアーのご報告のみでしたが、毎年2月に、埼玉県主催の「With You さいたまフェスティバル」というイベントが開催されます。</p> <p>そちらに、市民の皆様と一緒にフェスティバルを見に行きましょう、というツアーを実施しており、コロナの流行状況を鑑み中止にしたことはありましたが、今年度も実施を予定しております。</p> <p>このツアーは、6月のツアーと同じように応募いただき、人数に制限はあるのですが、With You さいたまフェスティバルを見学し、県内の男女共同参画の推進に向けた活動がどのようにされているかを知っていただくとともに、もう一か所、見学できる場所や施設があれば、一緒に伺いたいと思っております。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>加藤委員さんお願いします。</p> <p>先ほど石田会長さんからご質問があった関連なのですが、この体験学習ツアーの応募数を見ると、女性 29 で男性 8 ということで、まだ男性が圧倒的に少ないのですが、これは平日開催、ということが1つの理由かと思うのですが、これを、土曜とか日曜日に開催をする、ということも含めて検討されてはどうか、と思いました。</p> <p>それと、参加者の年代層をお聞きできればと思います。</p>
---	---

○大島主任	<p>参加者の年齢層につきましては、50代から80代の方が9割という構成でした。</p> <p>その点については、先ほどおっしゃっていただいた通り、平日開催であることが大きく影響していると思われます。</p> <p>土日開催に関することにつきましては、年間で契約している市バスの運行状況と、見学先の開館状況など考慮して、随時検討させていただければと思います。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、今の加藤委員さんの質問を踏まえて、よろしいでしょうか。</p> <p>土日開催も検討できたら素晴らしいと思うのですが、あとは、仮に平日であっても、例えば子供とか学生さんたちが夏休みとか、長期休みの平日とか、その辺りの日程で組むことは、可能なのでしょうか。</p>
○大島主任	<p>こちらに関しましては、男女共同参画推進月間で検討しておりましたので、現状では、時期をずらすことは検討しておりません。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>酒井委員さんお願いします。</p>
○酒井委員	<p>日程調整とか難しいと思うのですが、お話とか聞きたいな、というテーマがあったとしても実際に行けない、ということが多くて、なので、可能でしたら、オンラインで、とか、アーカイブを残すとか、いつでも聞けるようなことができる、興味があっても実際やっぱり行けない方もいると思うので、活用できたらいいのかなと思います。</p>
○大木係長	<p>講演会等については、講演される先生方の許諾等もあるかとは思いますが、オンラインで配信等ができれば、いつでも、見たいときに見られるようになり、より広く皆さんに見ていただくことも可能になると思うので、今後検討させていただければと思います。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>では、長谷川委員さんお願いします。</p>
○長谷川委員	<p>今の酒井委員さんのオンライン等での実施は、講演等は確かによろしいと思</p>

	<p>うのですけれども、渋沢栄一記念館であるとか、防災学習センター等の体験ツアーというような意味で、組まれているのかな。</p> <p>私は参加しませんでしたけど、個人的に渋沢栄一記念館も何度か伺いましたし、このアンドロイドが設置されてからも、2度ほどを伺いました。</p> <p>防災学習センターにも伺いましたが、今、渋沢氏は時の人という感じで、すごく人気があり、とても混んでいるということでしたので、行けない方もたくさんいらっしゃるかな、と思います。</p> <p>資料の最後のページの写真を見ると、大体参加された年代が分かるかなとも思うところですけど、市バスということで人数が限られてしまうということ、前回の審議会でも伺いました。大勢の方にいろいろな方面で参加して、体験し、男女共同参画という趣旨を知ってもらい、否定しないという考えかたや、そういう感覚を持つことが大事なのだろうなど、そんなふうに感じるころから、大勢の方に参加していただければよいのではないかなと、そのように思いました。</p>
○石田会長	酒井委員さんお願いします。
○酒井委員	<p>はい。</p> <p>オンラインのことばかり言うのでございますけれども、もちろん、体験型の行事は実際に経験することがすごくいいことだと思いますけれども、体調等の理由で外に出る機会が少ない方でも、こういうイベントが気になる方がいると思います。</p> <p>コロナが流行していた頃に、私も久喜市の事業で夏休みに何か親子の工場見学をオンラインで参加したことがあるのですが、もちろん香りはないですし、実際に行った方が楽しいのだらうと思いますけど、それはそれで面白く思うということもありました。</p> <p>オンラインでは、100%は伝わらないですし、体験もできないですし、理解もできないかもしれないけれども、今後、募集人数に対して応募が多く来た時に、オンラインであれば、参加できなかった方でも周知という観点では、可能なのかな、と思いました。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>そうですね。こういったイベントに参加できる機会を広く持つことができるのであれば、それに越したことはないと思います。</p> <p>他にはいかがですか。</p>

<p>○内海委員</p>	<p>内海委員さん、お願いします。</p> <p>ひとと人のつどいについて、参加者が少ないところが課題となっていると感じます。今回、バスツアーは日程の問題や、参加したくてもできなかった人もいるのではないかと、という話になりましたけど、参加者というのは、日程設定やターゲットの設定、それから内容設定の部分で、どの団体でも、どの企画でも、皆さん頭を痛める一番のところではないかなとは思いますが、つどいにつきましては、大体毎年、例年どおり進めてきました。</p> <p>最近ネットワークの中で話題になっているのが、出展団体とネットワークの会員の年齢層が上がってきており、新たな参加者を引き込むことが難しいことで、課題にもなっております。</p> <p>先ほど、バスツアーの皆さんのお話を聞いていて、問題点は同じだと思ったところなのですが、実施内容は例年通り、発表、展示、販売と盛りだくさんの内容になっていると思います。今年は日程的に来られなかった方も、ぜひ来年以降、ご近所のかた等をお誘いの上、来ていただくとありがたいと思っております。</p> <p>また、つどいの内容に関しては、逆に内容を変えない、という方針で進めているところですが、もしよろしければ、来年以降、足を運んでいただけたらと思います。</p>
<p>○石田会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>最後に私の方から、ひとと人のつどいのポスターとチラシを市内の小中学校でも配布しているということが、資料4ページ目に書いてあるのですけれども、配布の方法として、子供たちに「男女共同参画とは」ということや、行事の紹介を、先生方が簡単に説明していただけたらいいのかなと思うところがあります。「男女共同参画って何?」というところは、正直、子供達はわかりにくい部分もあるかと思います。</p> <p>ですので、学校の先生方から子供たちへ、わかるように噛み砕いて簡単に説明していただけたらしたら、子供たちも保護者と一緒に、イベントに足を運んでくれるのではないかと、思います、という意見でございます。</p> <p>他にはいかがでしょうか。</p> <p>それでは続きまして、議題の(3)、久喜市で男女共同参画の推進に貢献された方について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>○大木係長</p>	<p>(議題(3)について、資料3-1~3-4に基づき説明)</p>

<p>○石田会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>議題（3）について、ご質問ご意見がございましたら、お伺いします。</p> <p>では、私の方からよろしいでしょうか。</p> <p>私はですね、久喜市立青毛小学校の出身なのですけれども、資料3-4の青毛小学校校歌は、もちろん今でも覚えています。</p> <p>ただ、この校歌を作詞したのが、濱梨花枝さんだということに関しては、当時先生等から説明を受けた記憶はございません。</p> <p>私の子供も青毛小出身なのですけれども、子供から、濱梨花枝さんという方が作詞をした、ということをお教わったので、そこから、濱梨花枝さんという方について、私も興味を持ち、いろいろ調べたということがあったのですけれども、審議会の会長を以前に務められた榎本恭子さんが、濱梨花枝さんのご家族だということも、濱梨花枝さんの話を家族と話していた中で知りまして、直接榎本恭子さんに濱梨花枝さんのことをいろいろお聞きしたことはないのですけれども、私個人としては、ぜひ、榎本元会長から濱梨花枝さんのことについてお話を聞きたいという気持ちがありますので、ぜひそういう機会をつくれたら、という気持ちはありますし、榎本元会長でしたら、講演をされることに関しては引き受けていただけるのではないかと私は思っております。</p> <p>また、濱梨花枝さんの男女共同参画への貢献という部分に関してスポットを当てるといことは私も興味深いな、と思っております。</p> <p>委員の皆さんはどうでしょうか。濱さんについて、ご存知だった委員の方はいらっしゃいますか。</p>
<p>○佐藤主幹</p>	<p>皆さんが濱さんをご存じなかったように、私どもも存じ上げておりませんが、今回機会がありまして濱梨花枝さんのことをいろいろと学びました。</p> <p>資料3-2をご覧くださいますとわかりますように、50歳を過ぎてからすごく精力的に活動された方だというのが非常によくわかりました。</p> <p>また、男女共同参画の関係につきましては、66歳のときに埼玉県の問題協議会の委員の委嘱を受け、そこから始まって、75歳のときには、世界女性文化交流会議実行委員にまでなられた方ですので、おそらく男女共同参画に関しても、造詣のある方なのではないかと思っております。</p> <p>年齢が高くなっても活動された方がいたということ、多くの女性の方に知っていただき、ぜひ、女性が行政等様々なことに興味を持って参画していただければ、と考えております。</p> <p>会長がお話くださったように、せっきやく我々の身近に、榎本元会長という方がいらっしゃいますので、ご協力をいただければ、会長がおっしゃったよう</p>

	<p>に講演会などができればということで私たちもこれから検討を進めて参りたいと思います。審議会委員の皆様にはその際にはご協力いただくかもしれませんが、ぜひお願いしたいと思います。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。 酒井委員さんお願いします。</p>
○酒井委員	<p>私、元会長の榎本さんと一緒にボランティア活動をしておりまして、そのトップにいらっしゃる方なのですが、榎本さんがこんなにすごい方だというのは今初めて知ってびっくりしたのですが、とてもお話を聞きたいと思ったので、ぜひ実現していただきたいと思います。よろしくお願いします。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。 坂田委員さんお願いします。</p>
○坂田委員	<p>私も人権擁護委員になりましたときに、榎本先生が会長さんでいらして、素晴らしい方だな、と思っており、お母様の「人は生まれ落ちたときから死ぬその時まで成長するものなのよ」というお話は、私たちも聞いておりました。 ただ、濱梨花枝さんということに関しては、存じ上げておりませんでしたので、ぜひお話を伺えたらと思います。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。 長谷川委員さん、お願いします。</p>
○長谷川委員	<p>私も酒井委員さんや坂田委員さんと同じですが、榎本さんとは様々な会合等でご一緒させていただき、また、現在も社協の方でも一緒させていただいているところなので、よく存じておりました。 ですけれども、濱梨花枝さんという方を存じ上げませんでしたし、お名前も、小学校の校歌を作ってもらったということも、初めて知りました。 そんな中で、知らないの方が大半だと思いますので、事あるごとに、お名前を出すという、菖蒲で言えば本多静六博士、何につけても本多静六さんってこう出てきますように、人様に知っていただくには、宣伝といえますか、そういう方が行ったのだということ、後々のためにも伝えていくことが大事なのだろうと、そんなふうに思いました。榎本恭子さんはお話も上手ですので、ぜひ、講演等をしていただければ、本当に男女共同参画の推進に繋がると思い</p>

	<p>ます。</p> <p>よろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>内海さんお願ひします。</p>
○内海委員	<p>皆さんのお話を聞いて、榎本恭子さんっていう素晴らしい功績を上げてらっしゃる方がいらっしゃるなっていうのを、今初めて知りました。</p> <p>皆さんと同様で、お母様の榎本美佐夫さんのことも知りませんが、私は久喜市民なので、榎本善兵衛市長のことはよく知っております。</p> <p>小さいときから、榎本市長が久喜市をまとめて盛り上げてくださったことはよく存じておりますが、私が小学生の途中でこの久喜音頭というのができて、体育祭などで踊ったのですけれども、その前はなかったので秩父音頭を踊っておりました。久喜音頭ができたときに、小学生ながら、「久喜にもこんなのができたんだすごいなあ」と思ったのですね。</p> <p>作詞作曲がどなただったかについては、当時小学生だったので知りませんでした。久喜音頭ができて、すごいなっていう印象でずっと今日まできて、まさかその作詞をされた方が善兵衛さんの、市長さんの奥さんだったなんて、もうここへ来て驚きました。</p> <p>久喜市にもこんな功績をあげた方がいる、ということは一市民としてすごく誇りに思ひますので、お話は聞きたい、素直にそういう気持ちになりました。</p>
○石田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>久喜音頭は、地区の夏祭りとか、小学校とかで久喜音頭を踊る機会があると思うのですが、久喜音頭の歌詞は久喜市出身の濱梨花枝さんという方が作ったのですよ、と言っていたら皆さんに知っていただけたらと思ひます。</p> <p>他にはご意見等いかがでしょうか。</p> <p>ここで、若い方のご意見を頂戴してもよろしいですか。佐藤委員さん。</p>
○佐藤委員	<p>僕は加須の大利根町出身で、下總皖一（しもふさかんいち）さんが小学校の校歌を作ってくださって、そういうことを学校教育の中で教えていただき、今この年齢になっても覚えているので、濱梨花枝さんが実際にやってきたことを、僕も恥ずかしながら初めてお名前を伺ったのですが、これだけの功績のある方をまだ、皆さんがご存知ないというのは、非常にもったいないことだと思ひます。なので、学校教育の中だったりとか、久喜市の広報紙だったりとか</p>

	<p>で、皆さんの耳に入ることや目に入ること、いろいろなもので知る機会が増えるだけで、最初から濱梨花枝さんのすべてをいきなり知ることは難しいと思うのですが、認知が少しずつ広まっていけば、より講演会の価値とか、お話聞いてみたいなっていう方も増えていくと思うので、そこから男女共同参画というところに繋がっていけばいいのかな、と思うので、僕も是非、素晴らしい功績をお持ちの方を、男女共同参画の推進に向けた活動に繋げていくのはすごくいいことだと思いますので、ぜひ周知していただければと思います。</p>
<p>○石田会長</p>	<p>ありがとうございます。 他にはいかがでしょうか。 事務局の方から、今のご意見等を踏まえて、何かありますか。</p>
<p>○須田課長</p>	<p>まず、いろいろご意見を頂戴いたしまして、濱さんの功績につきまして、せっかく榎本元会長さんのような講演いただける方がいらっしゃると思いますので、ぜひお話をお聞きするような機会を設けていきたいと考えてございます。</p> <p>また、濱梨花枝氏につきましては、まず歌人としての評価というのが非常に高いということは認識しているのですが、行田市にも濱氏の歌碑があり、行田市においても、歌人としての評価や研究等はされていると思うのですが、男女共同参画という部分につきましては、歌人とはまた別の部分で見ていく必要もあるのかなと思っております。</p> <p>また、久喜市の中での活動、先ほど出ました久喜音頭や、校歌等についても、市に対する貢献や活動につきましての評価というものも、歌人として、男女共同参画という部分、それから久喜市に対する活動について、という部分がございまして、なかなか人権推進課だけ濱氏を評価し切ることにはできないと思います。文化振興や学校教育を担当する部署と連携を図りながら、活動の評価する顕彰ができればよいと考えてございますので、少し内部でも検討させていただきたいと思っております。</p>
<p>○石田会長</p>	<p>ありがとうございます。 行田市にも濱梨花枝さんの歌碑があるということで、例えば1日体験学習ツアー等で訪れることも、将来的にあるのかもしれないな、と感じた次第です。 それでは、以上で本日予定していた議題はすべて終了いたしましたので、議長の任を解かせていただきます。 ご協力ありがとうございました。</p>

○須田課長	<p>石田会長、議事の進行ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第の4、その他でございますが、委員の皆様から何かございますか。</p> <p>それでは事務局から申し上げます。</p> <p>令和6年度に開催予定の男女共同参画審議会は、本日が最後でございます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、令和5年度、6年度と約2年間、慎重なるご審議をいただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>今年度中に、急ぎご審議いただく案件が発生した場合は、その都度、ご連絡差し上げまして、お集まりいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>また、令和7年3月31日をもって皆様の任期が満了となりますが、今後におきましても、本市の男女共同参画推進へのご協力、並びにご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>事務局からは以上でございます。</p> <p>それでは次第の5、閉会のご挨拶を中村副会長にお願いいたします。</p>
○中村副会長	<p>皆さんお疲れ様でした。</p> <p>今回も、いろいろと活発なご意見が出まして、実りある審議会になったのではないかと思います。</p> <p>今後につきましても、計画に沿いまして、関係課の皆さんに推進していただくことで、よりよい久喜市になっていくのではないかと期待しております。</p> <p>本日は皆さんお疲れ様でした。</p> <p>ありがとうございました。</p>
○須田課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは以上をもちまして、令和6年度第2回久喜市男女共同参画審議会を終了させていただきます。</p> <p>皆様大変お疲れ様でした。</p>
<p>会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。</p> <p>令和 6年 8月 20日</p> <p style="text-align: right;">長谷川 朱實</p> <p style="text-align: right;">羽中田 恵</p>	

(注)特に署名等を要しない審議会等については、事務局名を記入する。